

# Panasonic

## 取扱説明書 準備編 動画転送アダプター

品番 DY-RS10

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC <http://club.panasonic.jp/> 携帯

※このサービスはWEB限定のサービスです。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、  
まことにありがとうございます。

保証書付き

- 「取扱説明書（準備編・操作編）」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意（裏面）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。



パナソニック株式会社  
ホームエンターテインメント事業部

〒571-8504  
大阪府門真市松生町1番15号  
© Panasonic Corporation 2013

Panasonic

持込修理

### 動画転送アダプター保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には  
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。  
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載して  
おります。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い  
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	DY-RS10		
保証期間	お買い上げ日から <b>本体 1年間</b>		
※お買い上げ日	年	月	日
※お客様	ご住所	お名前	電話 ( ) -
※販売店	住所・販売店名 電話 ( ) -		

パナソニック株式会社 ホームエンターテインメント事業部  
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 TEL (06) 6908-1551

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

本機でできること： 本機では、専用アプリケーション「リモートビューアー」を使って、ディーガからSDカードにダビングした持ち出し番組を、宅外からでもスマートフォン・タブレットなどで視聴することができます。

本書は本機を楽しむ前の準備段階の説明をしています。操作説明などはアプリケーションのメニュー内の「取扱説明書 操作編」をご覧ください。 ●記載の品番・イラスト・画面などは、2013年10月現在のものです。変更されることがあります。

#### 対応機器（2013年10月現在）

- 対応している当社製ブルーレイディスクレコーダー（以下ディーガ）  
DMR-BZT9600/DMR-BZT860/DMR-BZT760/DMR-BZT750/DMR-BWT660/DMR-BWT650/DMR-BWT560/DMR-BWT555/DMR-BWT550/DMR-BRT260/DMR-BRT250

その他のディーガの対応機種や、スマートフォン・タブレットの対応機器の最新情報に関しては、右記サポートサイトでご確認ください。

<http://panasonic.jp/support/bd/>

## ① 本機を準備する

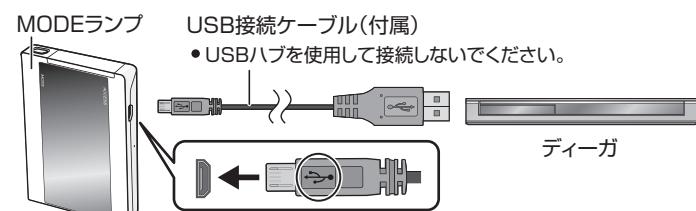
### 1 本機をディーガに接続する

#### 準備

ディーガの電源を入れ、テレビをディーガの視聴画面にしておく。

- ディーガを最新のファームウェアにアップデートしておく。詳しくはサポートサイトをご覧ください。

#### 本機とディーガをUSB接続ケーブル（付属）で接続する



本機とディーガをUSB接続ケーブルで接続すると、自動的に本機の電源が入り、MODEランプ（オレンジ色）がしばらく点灯後、点滅します。

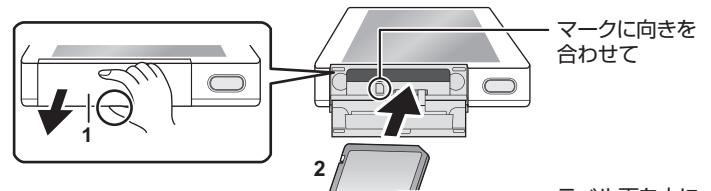
- USB接続ケーブルは付属のものをお使いください。また、付属のケーブルは他の機器に使わないでください。
- 上記の対応ディーガと本機を接続している場合は、ディーガの電源「切」時の消費電力が増えます。
- 上記の対応ディーガ以外をお使いになる場合は、別売のACアダプターが必要になる場合があります。詳しくはサポートサイトをご覧ください。
- MODEランプが高速点滅しているときは接続している機器のUSB電源電圧の異常です。必ずディーガのUSB端子、または指定のACアダプターに接続してください。指定以外のACアダプターなどを使用すると、故障の原因となります。
- ディーガでお使いいただけるUSB機器※は1台のみです。本機をディーガに接続する場合は、他のUSB機器※を取り外してください。

※ 録画用に登録されているUSB-HDDを除く。

#### ■ SDカード（別売）を入れる

ディーガで記録した高画質（VGA）の持ち出し番組をSDカードに転送して、本機で再生することができます。

- SDカードはディーガでフォーマットしてからお使いください。
- 本機では、ワンセグ画質（QVGA）の持ち出し番組は再生できません。



#### 1 カードふたを開ける

カードふたのくぼみに指をかけ、手前に倒す

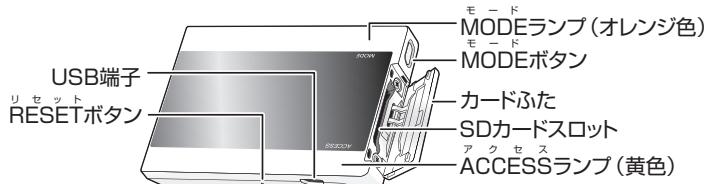
#### 2 SDカードを入れる

SDカードの向きに気をつけて、「カチッ」と音がするまでまっすぐ奥まで入れる  
取り出すとき  
SDカードを「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐ引き出す

#### 3 カードふたを閉じる

- ACCESSランプ（黄色）が早く点滅しているときはSDカードにアクセスしています。このときは、SDカードを抜かないでください。

#### ■ 各部の名前



## ② スマートフォン・タブレットを準備する

### 2 アプリケーションをインストールする

本機をお使いになる前に、リモートビューアー（アプリケーション）をスマートフォン・タブレットにインストールする必要があります。

- スマートフォン・タブレットの操作についてはそれぞれの説明書をお読みください。

#### Android™ 向けアプリ

- Android端末をインターネットに接続する
- 「Google Play™ ストア」を選ぶ
- 検索フィールドに「リモートビューアー」と入力する
- 「リモートビューアー」を選び、インストールする

リモートビューアーのアイコンが追加されます。



#### iOS 向けアプリ

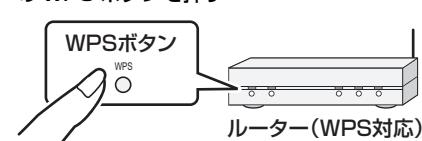
- iOS端末をインターネットに接続する
- 「App Store」を選ぶ
- 検索フィールドに「リモートビューアー」と入力する
- 「リモートビューアー」を選び、インストールする

## ③ ネットワークを準備する

本機はネットワークに接続して使います。必ずネットワークの設定をしてください。

#### ■ ルーターのWPSボタンを使って接続する

##### 1 ルーターのWPSボタンを押す



- ルーターのWPSボタンの位置については、ルーターの説明書をお読みください。
- ルーターの種類によっては、AOSSボタンなどで対応していることがあります。

##### 2 本機のMODEボタンを約1秒間押して、離す

本機がルーターの検出モードになります。  
(ACCESSランプ（黄色）が1秒間に1回点滅します)



接続が完了すると、本機のACCESSランプ（黄色）が点滅後、点灯します。

- 接続に失敗すると、本機のMODEランプ（オレンジ色）とACCESSランプ（黄色）が約3秒点滅後、消灯します。USB接続ケーブルを抜き差ししたあと、本機とルーターを同じ部屋に置いたり、本機の向きを変えるなどして、もう一度接続してみてください。

- 他の接続方法については、アプリケーションのメニュー内の「取扱説明書 操作編」をお読みください。

## 4 本機をスマートフォン・タブレットに登録する

本機をスマートフォン・タブレットに機器登録します。

#### 準備

- スマートフォン・タブレットを本機とインターネットに接続された同じルーターに接続しておく

##### 1 リモートビューアーを起動する



アイコンをタップするとアプリケーションが起動します。

Android端末では、続けて以下の操作を行ってください。

##### 2 メニューのサーバーを押す

##### 3 接続したいアダプターを選び、「ホーム」を押す

機器登録が行われ、本機がスマートフォン・タブレットに登録されます。  
(本機1台あたり、最大20台までのスマートフォン・タブレットに登録できます)

# ディーガで録画した番組を見る

## 1 持ち出し番組を準備する

本機に挿入したSDカードにディーガで録画した番組を転送することができます。(持ち出し番組)

ディーガで録画した番組をリモートビューアーで再生するためには、あらかじめディーガ側で持ち出し番組を設定しておく必要があります。

持ち出し番組について、詳しくはディーガの取扱説明書とサポートサイトをご覧ください。

## 2 持ち出し番組を視聴する

本機に挿入したSDカードに持ち出し番組を保存しておくと、リモートビューアーで再生することができます。

### 1 リモートビューアーを選ぶ

本機のSDカードにある持ち出し番組の一覧が表示されます。

### 2 視聴したい番組を選ぶ

番組の再生が始まります。

本機は設置されているネットワークの状態や接続されている機器の状態に依存します。ネットワークの状態によっては、映像・音声が途切れたりすることがあります。

複数のスマートフォン・タブレットで、持ち出し番組を同時に再生することはできません。  
リモートビューアーのメニューから本機のSDカードにある持ち出し番組を削除することもできます。消去した持ち出し番組は元に戻せませんので、お気を付けてください。

### ■ 宅外で視聴するには

宅外で視聴するには、インターネットに接続できる環境にしたり、外部アクセスを可能にするなど、ルーターを適切に設定する必要があります。

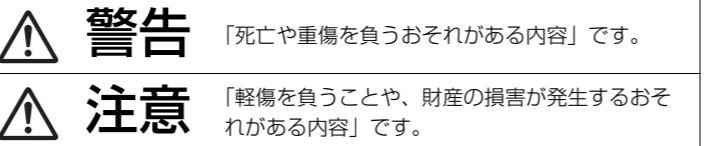
ルーターの設定については、ネットワーク管理者または接続業者にお問い合わせください。

インターネット接続の方法によっては、通信料金が高額になることもありますのでお気をつけください。

## 安全上のご注意(必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

### ■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



### ■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。 (次は図記号の例です)



異常・故障時には直ちに使用を中止する  
異常があったときには、外部電源を抜く  
・煙が出たり、異常ににおいや音がする  
・映像や音声が出ないことがある  
・内部に水や異物が入った  
・本体が破損した  
そのまま使うと火災・感電の原因になります。  
・USBケーブルを取り外し、販売店にご相談ください。

本機を対応機器以外で使用しない

布や毛布などをかぶせた状態で使用しない  
発熱・発火の原因になります。

SDカードは、乳幼児の手の届くところに置かない  
誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。  
・万一、飲み込んだら、すぐに医師にご相談ください。

分解、改造をしない  
感電・火災・故障の原因になります。

分解禁止  
内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない  
ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。  
・機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。  
・特にお子様にはご注意ください。

病院内や医療用電気機器のある場所では使用しない  
本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあります。  
誤動作による事故の原因になります。

心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から22cm以上離す  
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。



次の場所で本機を使用したり保管したりしない  
・使用温度範囲外の場所(暖房器具の周辺、日の当たる自動車内、直射日光の当たる場所)  
・水分や湿気の多い場所  
・結露を起こす場所  
・磁場が発生する場所  
・不安定な場所  
変形・変色・劣化・損傷・故障の原因になります。

本機の上に重い物を置かない  
故障の原因になります。

電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない  
本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけどの原因になることがあります。  
※ 血流状態が悪い人(血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている)や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

### ■ 使用上のお願い

本機を落としたり、ぶつけたりしないでください。また、本機に強い圧力をかけないでください。

- ・強い衝撃が加わると、外装ケースが壊れ、故障や誤動作の原因になります。
- ・包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- ・無線LANの検索、接続、設定ができない場合は下記サポートサイトをご覧ください。  
<http://panasonic.jp/support/bd/>

・本機の使用後、他のネットワークに自動的に接続しない場合があります。  
その場合は使用したいネットワークを選んでもう一度接続してください。

・パスワードが第三者に知られた場合、不正に利用される可能性があります。  
パスワードはお客様ご自身の責任で管理してください。当社では不正利用された場合の責任は負いません。

・本機は日本国内でのみ使用できます。電波法の規制があるため、海外には持ち出さないでください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

- ・使いたい・お手入れなどのご相談は・・・

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://www.panasonic.com/jp/support/>

パナソニック DIGA(ディーガ)ご相談窓口 365日  
受付9時~20時

電話 フリー ダイヤル 0120-878-982  
※携帯電話・PHSからもご利用になります。

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187 ■FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

- ・修理に関するご相談は・・・

パナソニック 修理サービスサイト

<http://club.panasonic.jp/repair/>

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリー ダイヤル 0120-878-554  
※携帯電話・PHSからもご利用になります。

・上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

- ・有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。
- ・ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

- ・取扱説明書操作編の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

### <無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。

(ロ) お買い上げの販売店に無料修理を依頼しない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。

2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。

3. ご賃貸品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。

4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷

(ロ) お買い上げ後の取扱場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷

(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷

(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷

(ホ) 電池や、消耗または摩耗した部品交換の場合

(ヘ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷

(ト) 本書のご添付がない場合

(チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えた場合

(リ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

### 修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.